

「平成 29 年度畜産技術（養豚）セミナー」を開催しました

2018 年 3 月 16 日（金）、筑西市立生涯学習センター（ペアーノ）で平成 29 年度畜産技術（養豚）セミナーを開催しました。

今回は講師として、有限会社あかばね動物クリニック 伊藤貢先生をお招きし、「候補豚・初産豚の飼養管理技術」についてご講演いただきました。地域の農業共済組合ならびに公的機関、養豚家等多数の方々が参加されました。

セミナーではまず、7 月から飼料添加物としての利用が廃止されるコリスチンの話にはじまり、その廃止によって起こりうる問題や薬剤耐性菌についてお話しいただきました。

その後、本題である候補豚・初産豚の育成管理の重要性について、初産管理がその後に与える影響や各ステージですぐに出来る対策など初産豚ならではの注意点を具体的な例や写真を交えて丁寧にお話しいただきました。

具体的な事例として、茨城牧場でも実施しているリーンメーターによる P2 測定は、母豚のコンディションを整えるためのツールであるとともに、豚の状態を数字で明示出来るため、職員への伝達・教育ツールとしても重要であることが紹介されました。また、農場の基準（推奨値）をつくることが重要であること、各牧場の豚にあわせた目標値の設定や管理を行うことの重要性を繰り返しお話しいただきました。

参加者からは、里子を行う際の注意点や、育成飼料において何を重視すべきかなどについて質問があり、活発な質疑応答が行われました。

今後とも、関係者から期待されるセミナーを企画してまいります。



講演の様子



伊藤 貢 氏